



2022年11月11日
さいたま市
OpenStreet株式会社
東日本旅客鉄道株式会社大宮支社

さいたま市におけるシェアサイクルサブスクリプションサービス実証実験の実施について

- さいたま市と OpenStreet 株式会社（以下「OpenStreet」）は、国土交通省のスマートシティ実装化支援事業に採択された「さいたま市スマートシティ推進コンソーシアム」の取組みとして、シェア型マルチモビリティの実証実験を公民連携で実施しています。
- シェアサイクルのさらなる利用促進を図るため、HELLO CYCLING の初乗り料金を定額でご利用いただける「サブスクリプションサービス（以下「サブスクサービス」）」の実証実験を、東日本旅客鉄道株式会社（以下「JR 東日本」）が運営するスマートフォン用 MaaS アプリ「Ringo Pass」と連携して、実施します。
- 今後も、公民が連携して新規ポートの開設等を実施し、シェアサイクルの普及促進を行ってまいります。

■シェアサイクルサブスクサービスの概要

1 サービス期間

2022年12月1日(木)から2023年1月31日(火)返却分まで

2 サービス概要

発着駅どちらかがさいたま市内の JR 東日本の駅で、サブスクサービスご利用月に1日でも有効な日を含む Suica 通勤定期券・通学定期券を、サブスクサービスご利用月の前月末 23 時 59 分までに Ringo Pass に登録することで、HELLO CYCLING の初乗り料金（さいたま市の場合：130 円/30 分まで）が月額 1,500 円で使い放題となります。

（注意事項）

- ・サブスクサービスの対象となるのは初乗り料金のみで、延長利用料金は通常通り請求いたします。
- ・初乗り料金の累計が 1,500 円に満たない場合は、月額料金を適用せず利用した分の料金を通常通り請求いたします。
- ・HELLO CYCLING の初乗り料金および延長料金はエリアにより異なります。詳細は HELLO CYCLING ホームページでご確認ください。
- ・JR 東日本が発行する Suica 通勤定期券・通学定期券が登録の対象となります。（その他の交通系 IC カードは対象外です）
- ・登録済みの Suica 通勤定期券・通学定期券を料金の請求タイミングまでに削除すると、サブスクサービス対象外になります。

3 料金の請求タイミング

ご利用月の翌月初に Ringo Pass アプリに登録されているクレジットカードでご利用料金をお支払いいただく際に、月額料金を適用した料金を反映いたします。

4 その他

- ・シェアサイクル返却時にメールで送信される「自転車ご返却完了のお知らせ」等には、月額料金が適用される前の金額が表示されます。
- ・本サービスについての詳細は、Ringo Pass の特設ページをご覧ください。

Ringo Pass 特設ページ : <https://notice.ringopass.com/campaign/p471/>

【参考】

○Ringo Pass とは

鉄道やバスなどに乗車する際にご利用いただいている Suica の ID 番号と、クレジットカード情報を登録することで、複数の交通手段（シェアサイクル、タクシー、バス）をスムーズに利用することができるアプリです。

詳細は Ringo Pass ホームページ (<https://ringopass.com/>) をご覧ください。



○HELLO CYCLING とは

「HELLO CYCLING」は OpenStreet 株式会社が提供するシェアサイクルプラットフォームです。全国 5,500 箇所（2022 年 10 月末時点）にある「HELLO CYCLING」のステーションであれば、どこでも自転車を借りたり、返却したりすることができます。

詳細は HELLO CYCLING ホームページ (<https://www.hellocycling.jp/>) をご覧ください。



※本リリースの画像はすべてイメージです。

◆さいたま市

さいたま市は、さいたま市スマートシティ推進コンソーシアムの事務局として、公民学連携によりビッグデータやAI、IoT等の先進技術を活用した事業に取り組むことで、市民サービスの向上と持続可能なまちづくりの実現を目指しています。

代表者	市長 清水 勇人
所在地	埼玉県さいたま市浦和区常盤 6-4-4
参考	さいたま市スマートシティ推進コンソーシアム (https://www.city.saitama.jp/001/010/018/003/p086611.html)

◆OpenStreet 株式会社

OpenStreet は、自転車活用推進法の後押しやユニークな水平分業型の地域パートナーモデルにより国内最大級のシェアサイクルプラットフォームである「HELLO CYCLING」を運営するほか、シェアモビリティサービス「HELLO MOBILITY」、パーキングシェアサービス「BLUU Smart Parking」の展開などを通じてラストワンマイルにおける多様な移動手段を提供しています。

代表者	代表取締役社長 CEO 工藤 智彰
所在地	東京都港区海岸 1-7-1 東京ポートシティ竹芝オフィスタワー35 階
主要サービス	モビリティのシェアサービスおよび IoT デバイスの開発、提供 HELLO CYCLING (https://www.hellocycling.jp/) HELLO MOBILITY (https://www.hellomobility.jp/) BLUU Smart Parking (https://www.parking.bluu.jp/)

◆東日本旅客鉄道株式会社 大宮支社

JR 東日本は、グループ経営ビジョン「変革 2027」で掲げる「くらしづくり」の実現に向けて、“沿線の個性を引き出す”「沿線くらしづくり構想」を推進します。地域の皆さまのくらしとつながり、世代を超えてくらしやすい新たな生活空間を創造し、地域の皆さまとともに歩む沿線となることで、沿線人口の拡大を目指します。

代表者	執行役員大宮支社長 森 明
所在地	埼玉県さいたま市大宮区錦町 434-4
事業内容	運輸事業、流通・サービス事業、不動産・ホテル事業など



2022年11月4日

各位

OpenStreet 株式会社
株式会社 Luup
ENEOSホールディングス株式会社
さいたま市

さいたま市のシェア型マルチモビリティ実証実験に電動キックボードが参加
～電動キックボードのシェアリングサービス「LUUP」を加えて、より便利に～

OpenStreet 株式会社（以下「OpenStreet」）、ENEOSホールディングス株式会社（以下「ENEOSホールディングス」）、さいたま市および株式会社 Luup（以下「Luup」）は、「さいたま市スマートシティ推進事業」の取り組みの一つとして展開している「HELLO CYCLING」と「HELLO MOBILITY」の貸出・返却拠点となるマルチモビリティステーションに、新たに電動キックボードのシェアリングサービス「LUUP」を加えた実証実験を、2022年11月9日（水）より開始することをお知らせいたします。

マルチモビリティステーションに LUUP が加わり、より顧客のニーズに合ったモビリティを選択することが可能となります。現在約10万人を有する会員の拡大や街の回遊性向上への貢献を目指します。

（1）マルチモビリティステーションとは

複数のシェアモビリティが借りられる場所です。アプリに表示されているステーションであればどこでも返却可能です。そのうち11カ所でLUUPが20台、貸出し・返却が可能となります。

【さいたま市内にあるステーション（2022年10月末時点）】

HELLO CYCLING	シェアサイクルステーション	378ヶ所	自転車の貸出返却地点
HELLO MOBILITY	スクーターステーション	24ヶ所	スクーターの貸出返却拠点
	超小型EVステーション	11ヶ所	超小型EVの貸出返却拠点

（2）実施期間

2022年11月9日（水）13時～2022年12月4日（日）22時

※最終日のみ貸し出しは21時迄、返却は22時迄となります。

※天候等により、予告なく変更させていただく場合がございます。

※2022年11月5日（土）にサイクルフェスタ（会場：さいたま新都心公園周辺）にて電動キックボードの交通安全講習を実施します。詳細：<https://saitama-cyclefesta.com/>

（3）LUUPの貸出・返却が可能なステーション（11カ所）

大宮ふれあい福祉センター	都市計画道路西口広路線残地(大宮区桜木町1丁目)
旧大宮図書館敷地	都市計画道路上落合桜木線整備事業用地
さいたま市立博物館	公共事業代替地(大宮区桜木町4丁目)
複合公共施設建設事業用地	大宮区役所・大宮図書館敷地
OM TERRACE	さいたま新都心バスターミナル
新都心大橋下	

(4) ご利用方法

ご利用前にアプリをダウンロードし、会員登録してください。アプリ上で各モビリティの利用や返却の予約、料金の支払いが行えます。なお、料金はアプリ上で登録した決済方法で支払えます。利用方法の詳細はアプリでご確認ください。

 HELLO CYCLING <small>シェアサイクルプラットフォーム</small>		 HELLO MOBILITY <small>スクーター・小型EVシェア</small>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ダウンロードリンク：https://luup.onelink.me/Myjb/cfcdb04a ・電動キックボードに関するご利用ガイド： https://luup.zendesk.com/hc/ja/sections/1500001008561 		

【参考】さいたま市スマートシティ推進事業について

OpenStreet と ENEOSホールディングスおよびさいたま市は、2020年7月に国土交通省のスマートシティモデル事業の先行モデルプロジェクトに選定され、「さいたま市スマートシティ推進事業」の取り組みの一つとして2021年3月23日より、シェア型マルチモビリティの実証実験を実施しています。

◆OpenStreet 株式会社

OpenStreet は、自転車活用推進法の後押しやユニークな水平分業型の地域パートナーモデルにより国内最大級のシェアサイクルプラットフォームである「HELLO CYCLING」を運営するほか、シェアモビリティサービス「HELLO MOBILITY」、パーキングシェアサービス「BLUU Smart Parking」の展開などを通じてラストワンマイルにおける多様な移動手段を提供しています。

代表者	代表取締役社長 CEO 工藤 智彰
所在地	東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝オフィスタワー35階
主要サービス	モビリティのシェアサービスおよびIoTデバイスの開発、提供 HELLO CYCLING (https://www.hellocycling.jp/) HELLO MOBILITY (https://www.hellomobility.jp/) BLUU Smart Parking (https://www.parking.bluu.jp/)

◆株式会社 Luup について

株式会社 Luup は、電動・小型・一人乗りのマイクロモビリティのシェアリングサービスを通して、街中を「駅前化」する新しい短距離移動インフラをつくります。現在、電動キックボードと電動アシスト自転車の高密度なシェアリングサービスを東京・大阪・京都・横浜で提供しており、このたび経済産業省よりさいたま市における「新事業特例制度」の認定を受けました。電動マイクロモビリティの普及によるCO2削減と、ご高齢の方も乗ることができる新しい電動モビリティの導入を実現し、すべての人が安全・便利に移動できる持続可能な社会をつくります。

代表者	岡井 大輝
所在地	東京都千代田区神田佐久間町3-21-24 AKIHABARA CENTRAL SQUARE 4階
創業	2018年7月
URL (アプリ)	https://luup.sc/ https://luup.onelink.me/Myjb/cfcdb04a

◆ENEOSホールディングス株式会社

ENEOSホールディングスは革新的事業の創出を目指し、オープンイノベーションを推進しています。「さいたま市スマートシティ推進事業」においては、ENEOSが運営事業者となり、「HELLO CYCLING」と「HELLO MOBILITY」でマルチモビリティシェアサービスを展開します。

代表者	代表取締役社長 齊藤 猛
所在地	東京都千代田区大手町 1-1-2
事業内容	エネルギー事業、石油・天然ガス開発事業、金属事業を行う子会社およびグループ会社の経営管理ならびにこれに付帯する業務

◆さいたま市

さいたま市は、さいたま市スマートシティ推進コンソーシアムの事務局として、公民学連携によりビッグデータや AI、IoT 等の先進技術を活用した事業に取り組むことで、市民サービスの向上と持続可能なまちづくりの実現を目指しています。

代表者	市長 清水 勇人
所在地	埼玉県さいたま市浦和区常盤 6-4-4

【本件に関するお問い合わせ】

OpenStreet	「HELLO CYCLING」 「HELLO MOBILITY」に関するお問合せ	広報担当 E-mail: pr@openstreet.co.jp
Luup	「LUUP」に関するお問合せ	広報担当: 松本・村本 E-mail: pr@luup.co.jp
	サービスに関するお問合せ	TEL: 0800-080-4333
ENEOSホールディングス		広報部広報グループ E-mail: pr@eneos.com TEL: 03-6257-7150
さいたま市		都市局 都市計画部 都市総務課 TEL: 048-829-1394